



世界シェア

World Share

W35

NC装置

ファナックが不動の首位 シェアも5割超

工作機械の動きを制御する数値制御（NC）装置。日本の工作機械には9割以上に付いており、工作機械の最大の需要国である中国でも年々、NC化率が高まっている。工作機械の受注が国内外で回復したことも背景に2011年の世界出荷台数は32万台で前年

比23%増だった。

不動の首位はファナック。シェアは55%と2位以下を大きく引き離して断トツの強さをみせた。既存顧客から継続的に受注を確保。NC化が進む中国でも需要を取り込み、出荷を押し上げた。

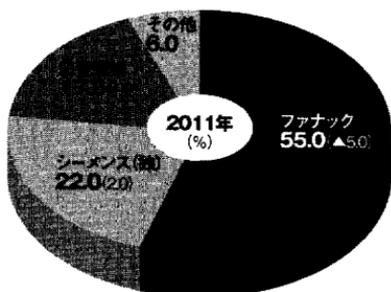
2位はドイツのシーメンス。欧州国内に出荷する工作機械用などで継続的に受注を獲得。工作機械のNC化が進む中国でもファナックと同様に一定の受注を確保し、シェアは2ポイント増の22.0%だった。

3位は三菱電機。タイの洪水で工作機械に復興需要が出たことを受け、NC装置の出荷も伸長。既存顧客からも堅調に受注を取り、1.0ポイント増の17.0%だった。

NC装置は世界的にファナックの独壇場が続く、シェアの変動が起きにくい。中国の工作機械大手、瀋陽機床

世界シェア

集団がNC装置も独自開発するなど新たな動きも始まった。日本勢も三菱電機がブラジルで販売を強化するなど海外攻略に向けた攻めの動きもある。既存顧客は継続的に同じ会社のNC装置を使う傾向が強いため、新興国の新規需要をいかに取り込めるかが今後のシェアを左右しそうだ。



世界出荷台数 32万台 (23.0) 出所：日経推定